

花と緑のぐんまづくり通信

問い合わせ 都市施設課 (☎@2332)

<https://www.city.fujioka.gunma.jp/hanamidori/>



会場を彩る菜の花の種まきと緑の清掃活動



「花と緑のぐんまづくり 2020 in 藤岡」に向け、群馬県造園建設業協会など約 80 人の協力をいただき、毛野国白石丘陵公園周辺の清掃活動と毛野国白石丘陵公園西側への菜の花の種まきを行いました。来春には鮮やかな黄色の花が、今年のぐんま HANI-1 (はにわん) グランプリで優勝した「笑う埴輪」をかたどった地上絵の周辺を埋め尽くす予定です。



花と緑のぐんまづくり 2020 in 藤岡 イベント出演者を募集します

ふじの咲く丘野外ステージイベントの出演者を募集します。

日時 5月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)午後1時～4時

※出演時間は1団体30分～1時間程度(準備・撤収含む)

内容 歌・ダンス・楽器演奏など(簡易的な音響設備は用意します)

申し込み・問い合わせ 12月27日(金)までに電話で花と緑のぐんまづくり

藤岡市実行委員会事務局(都市施設課内☎@2332)へ



■鮎川温泉(金井)
化石海水の成分がたっぷり含まれていて、とても温まる美肌の湯。日帰り入浴 日帰りのみ
問い合わせ ☎88888



体の芯まで温まる
ふじおかの温泉

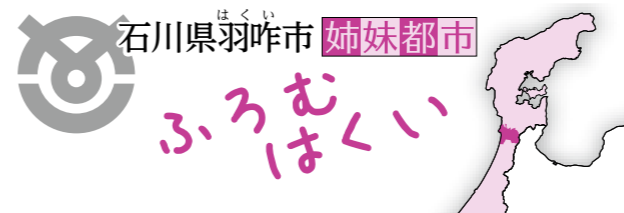
耳より情報
知って得する情報満載♪

■猪ノ田温泉(下日野)
源泉名の絹の湯は別名美肌の湯とも呼ばれ、その名のとおり絹のように柔らかい湯ざわりが特徴。日帰り入浴 可
問い合わせ ☎0505

■藤岡温泉(上日野)
しっとり落ち着いた霧の気ゆったり湯船に大自然から湧き出るpH9.8の美肌の湯。日帰り入浴 可
問い合わせ ☎0480

■桜山温泉(浄法寺)
三波石の使われた露天風呂からの景色やサウナ、岩盤浴で心も体もリフレッシュ。日帰り入浴 日帰りのみ
問い合わせ ☎8005

■八塩温泉(浄法寺)
太古の地殻変動で閉じ込められた海水が湧きだしていると言われ、古くから「塩の湯口八ッ所」と呼ばれた名湯。日帰り入浴 可
問い合わせ ☎2641



姉妹都市の文化交流

羽咋市文化祭が開催



11月2日と3日、羽咋体育館などを会場に羽咋市文化祭が開催され、市民の作品を中心に書画や陶器、生け花の展示などが行われました。

体育館の中央では「藤岡市文化協会作品展」が催され、藤岡市からの絵画、写真、歌が約30点展示され、多くの人が観賞されていました。

また、羽咋の写真展示スペースには、「藤岡市との交流撮影会」と題し、10月20日に土師神社で行われた秋の例大祭の写真が展示され、流鏝馬の様子など迫力ある写真が展示されました。

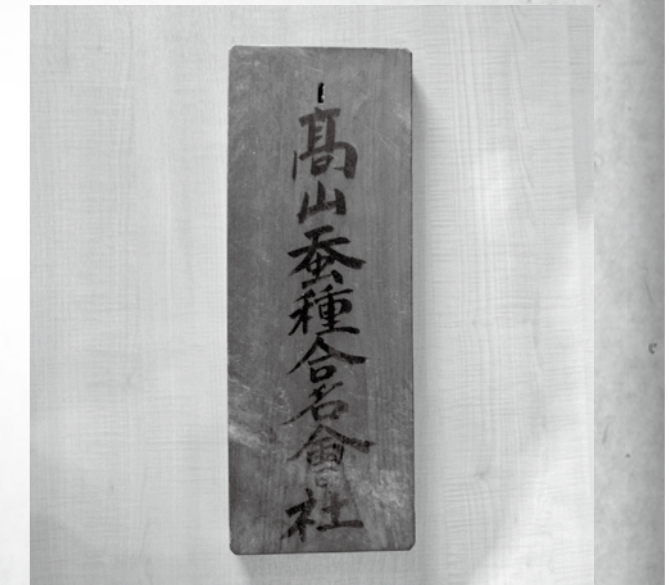
ふじおか
Culture
～藤岡の文化を探る～ No.45
問い合わせ 文化財保護課(☎@5997)

さんしゅ
「蚕種製造」と高山社
～多野藤岡地域との結びつき～

高山社のある多野藤岡地域は、古くから養蚕農家や座繰製糸農家が多いのに加え、カイコの卵である「蚕種」を製造する農家も多く、蚕糸業が盛んな地域でした。

高山社は、近代養蚕法である「清温育」を全国に広めたことで知られていますが、一方で蚕種の製造・販売に携わる名家でもありました。初代社長・高山長五郎が亡くなった後に、高山家を継承した高山武十郎(後に3代目社長)は明治20年高山分教場を開設するとともに蚕種製造家としても活躍していました。

明治中期(35年頃)の資料によれば、当時の多野郡には群馬県内で最も多くの蚕種製造家が存在しており、その数は323戸にも及んでいました。高山社は養蚕教育を進める上で、多野藤岡地域の蚕種製造家と強く結びついた関係でした。



「高山蚕種合名会社」の看板